

## KIZUKU

## 作業所長から建築を学ぶ学生へ

日々現場で多くの技術者・技能者をまとめている現役の作業所長は、建築の仕事のどんなところに魅力を感じ、どんな想いで建物をつくっているのでしょうか。また、これからの業界を担う若い人たちに期待することを聞きました。



(株)竹中工務店  
四国支店 作業所長

今井 敬氏  
Kei Imai

この仕事に触れて、  
働き甲斐、生き甲斐を感じ取り、  
一緒に“ものづくりの魅力”に  
とりつかれてみませんか!



(株)大林組  
大阪本店 所長

清水 俊彦氏  
Toshihiko Shimizu

建物を完成させる達成感  
その瞬間を求めて建築を  
究めましょう!



前田建設工業(株)  
九州支店 作業所長

塚本 修史氏  
Nobuhito Tsukamoto

未来の建設業は、無限の可能性が  
秘められています。  
こんな夢のある業界に  
皆さんも飛び込んでみませんか?



(株)熊谷組  
名古屋支店 建築部 作業所長

金丸 芳樹氏  
Yoshiki Kanamaru

現場の数だけドラマがあり、  
現場の数だけ溢れるほどの  
感動がある!



**(株)竹中工務店**  
四国支店 作業所長  
**今井 敬氏**

**学**生の皆さん、建設業にどんなイメージを持っていますか？

建設業は、多様な価値観が一堂に会し、唯一無二の建築作品をつくり上げる、未来ある産業です。同時に先進技術を採用しながらも、永年培ってきた基本的な技術や技能を継承し、身につけた技を50年、60年のオーダーで活かし続ける産業です。

時代のモニュメントを作りたい、海外で自分を試したいという人も、居住地重視で安定を求めたい人も、子育てや介護で一時的にセーブしてまた復帰したいという人も、一度、身につけた技があれば、いつでも、何処でも、受け容れてくれる懐の大きい産業です。そして、建設業では、その技を結集させる指揮者の能力がとても大切です。昔は棟梁と呼び、今は作業所長と呼んでいます。棟梁は、一堂に集う個々の能力を最大限に活かし、魅力ある働く場づくりを司る重要な任務を担っています。

学生の皆さん、この仕事に触れて、働き甲斐、生き甲斐を感じ取り、一緒に「ものづくりの魅力」にとりつかれてみませんか！



**(株)大林組**  
大阪本店 所長  
**清水 俊彦氏**

**建**物を完成させる達成感には、言葉にできないくらい満足度に満ち溢れます。それは、その過程において、幾つもの困難と立ち向かうからです。その困難の克服は、自分一人で克服できる事もありますが、やはり関係者が一つのベクトルを向いて、真剣に向き合う事で解決していく事が多いです。それだけ建設業は、各協力会社の職

人さんや職長、協会会社の番頭、建設業の監督、設計事務所、施工と様々な人によって構成されている産業です。

私は、これらの人々をまとめるには、『笑顔』と『和』が必要だと考えています。困難な時こそ、『笑顔』と『和』のパワーは発揮され、前に進んでいきます。地味な作業ですが、そんな建設業を皆さん、興味を持って、好きになってください！

私の住んでいる大阪では、2025年に万博が開催されます。空港、駅施設の整備、鉄道交通の整備、IR、大阪駅周辺の再開発など、これから大阪は激変します。さあ、諸君、この激変の関係者となって、大いなる達成感を体験しましょう！



**前田建設工業(株)**  
九州支店 作業所長  
**塚本 修史氏**

**笑**顔で一緒に働こう！  
「みんなが笑顔で働ける職場をつくる」これが私のモットーです。

笑顔の力で作業所全体を盛り上げて、工事に携わるすべての人が夢をもって、楽しく仕事ができることを目指し、日々笑顔発信中です！

ところで皆さん、ゼネコンってどんな仕事を行っているか知

てますか？

我々の仕事は、発注者から請け負った一つの建物を設計・監理者、メーカー、協力会社や職長さん職人さん等、多くの人々の知恵や技術、手間や努力を結集して一つの芸術品をつくり上げるという魅力的でかつ、社会に誇れる仕事です。そして建物が完成した際は、すべての苦勞を忘れて涙が溢れるほど、心から感動できる素晴らしい仕事です。

昔も今も建設業は「ひと」が頭をひねり、「ひと」が手や足を動かし、「ひと」が魂を込めつくり上げる仕事です。

現在、ICT化やロボット化等で技術が急速に発展し、未来の建設業は、無限の可能性が秘められています。

こんな夢のある業界に皆さんも飛び込んでみませんか？

共に「笑顔」で働き、「夢あふれる建設業」を創造しましょう！



**(株)熊谷組**  
名古屋支店 建築部 作業所長  
**金丸 芳樹氏**

**工**事現場のどの人に聞いても「楽しい仕事は無い！」と答えるでしょう。しかし同時に「退屈などしたことが無い！」とも答えるでしょう。工事ごとに異なる環境・条件のもと、最善を尽くし唯一無二の建物を築く。大勢の人と想いを重ね、目的を達成させる。素晴らしい職業です。

現場には喜怒哀楽が正直結構あり、逆境もしっかりあります。そんな時、信頼できる仲間達と力を合わせ『みんなの力』で超えた時の達成感とビールの旨さ。それはね…ふいふい 教えてあげません。

現場の数だけドラマがあり、現場の数だけ溢れるほどの感動がある。そして、あなたが築いた建物は永きに渡り人々の役に立ち、その中で人々のドラマを育み続けるのです。

信じてもらえますか？ 50歳になった私は今もワクワク・ドキドキしています。

さあ皆さん、一生ワクワクしたいなら、ドラマティックな人生をお求めなら、君の人生を熱く熱く費やしたいなら、揺ぎ無くお勤め！ 工事現場サイコーです！

